

児童朝会 校長の話 6月22日

毎朝校門で皆さん元気に「おはようございます」と挨拶していますね。きちんと立ち止まって顔を見て挨拶できるお友達がいて感心します。

挨拶の動作・身振りにはどんなのがあるでしょう？遠い場所にいる人や大勢の人に向かっては、どうしますか？手を振る挨拶がありますね。それからネットをはさんでやるスポーツの試合で始めや終わりにはどんな挨拶をしますか？握手をしますね。そして家族や親しい人と気持ちを分かち合う時は？一緒に抱き合ってハグをすることがあります。それから、警察や消防の方たちがする挨拶は？額に手をかざす敬礼ですね。そして、皆さんが毎日しているのが、頭を下げるお辞儀です。これは相手に丁寧に挨拶したり、感謝したり謝ったりお祝いをしたりするときに行う動作です。日本人がお辞儀をするようになったのは今から1200年から1500年も前に、仏教と一緒に中国から伝わってきたと言われています。日本人は日常的にお辞儀が身に付いているので、礼儀正しいと言われています。

では、挨拶の言葉を言いながらお辞儀する方法についてお話します。「先言後礼」と言います。先に言葉を言って、後から礼をします。「おはようございます」と言葉を言ってから、頭を下げます。やってみましょう。「おはようございます」(礼) 授業を始めるときは「よろしくお願いします」と言ってから、頭を下げます。やってみましょう。「よろしくお願いします」(礼) 言葉と頭を下げる動作を分けることでしっかり相手の顔を見て言葉を言えます。

毎日の学校生活で挨拶する場面はたくさんあります。ぜひ「先言後礼」で言葉を言ってからお辞儀ができるようにしていきましょう。